

もしもの時に備えてみんなで確認しよう！



鷹栖町
TAKASU

防災 ハザードマップ 保存版

令和8年3月

目次

■ 防災マップの使い方・見方	2～3	■ 火災が発生したら	12
■ 避難情報、注意報・警報の種類	4	■ 雪害の備え	13
■ 雨の降り方、風の強さで危険度チェック	5	■ 避難所・避難場所一覧	14～15
■ 河川の氾濫に注意	5	■ 避難行動判定フロー	16
■ 風水害に備える・風水害が起きたら	6～7	■ マイ・タイムライン	17
■ 土砂災害に備える	8	■ 分散避難と感染症対策	18
■ 土砂災害が起きたら・土砂災害警戒情報	9	■ 情報の入手先	18
■ 地震の備え・鷹栖町地震防災マップ	10	■ 災害用伝言サービス	19
■ 地震に備える・地震が起きたら	11	■ わが家の防災メモ	裏表紙
■ 雷や竜巻に備える	12	■ 避難時の服装と非常持出品	裏表紙



鷹栖町役場

〒071-1292 北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

TEL (0166) 87-2111 FAX (0166) 87-2196

ホームページ <https://www.town.takasu.hokkaido.jp/>

この鷹栖町防災ハザードマップはサマーチャンボ宝くじの収益金を活用して作成しています。



マップの使い方・見方

避難情報について

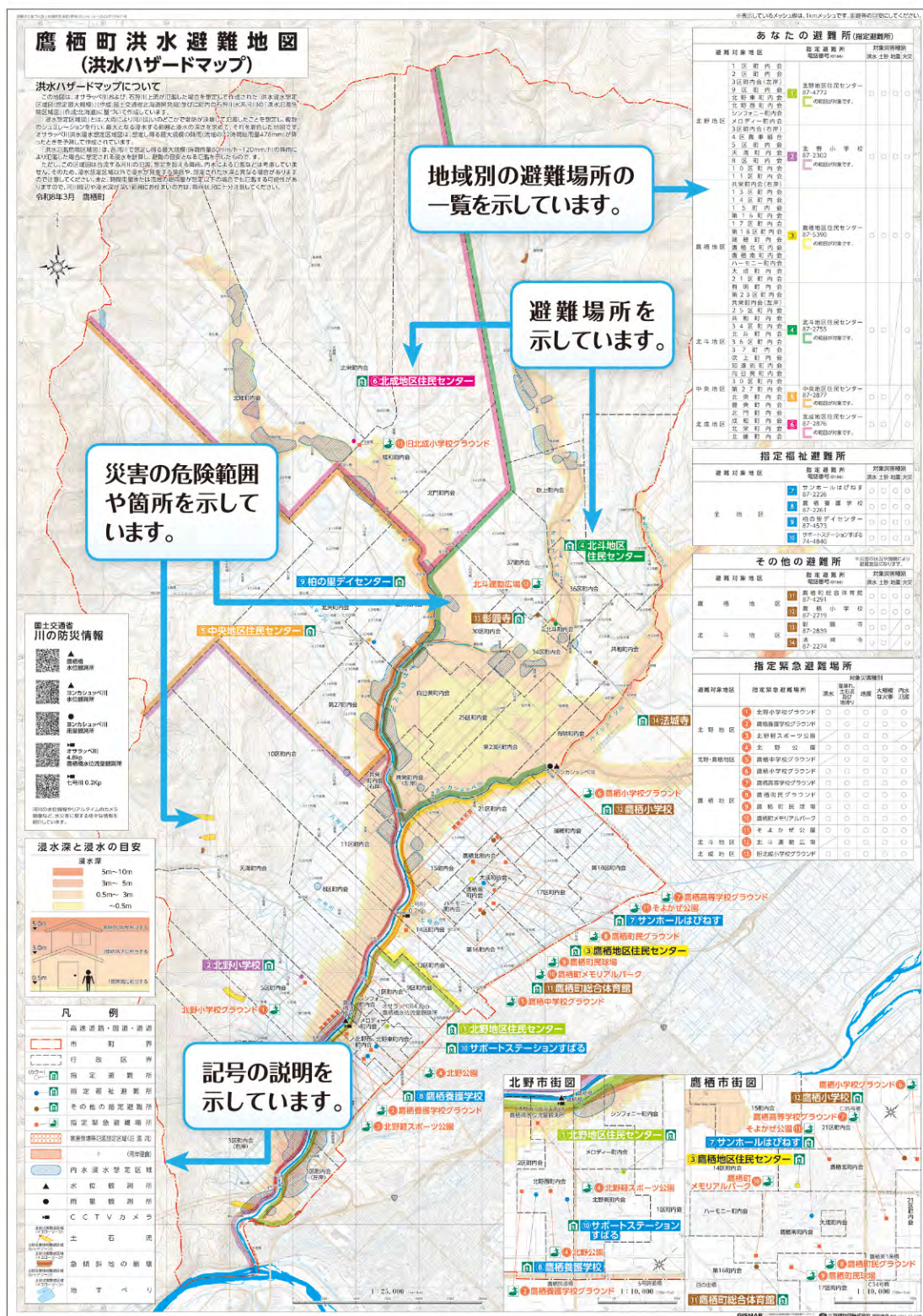
各災害について

避難所・避難場所

避難行動について

防災マップの使い方・見方

- この防災マップは、大雨による洪水が発生することを想定して、地図上に浸水想定区域とその深さや土砂災害等の被害想定と避難所等を示しています。
- 自宅、職場、学校などの周辺や避難所等までの経路等をマップで確認しておきましょう。
- 必要な事項は、直接マップに書込みをするなどして使用して下さい。裏表紙の「わが家の防災メモ」へも書き込んで有効に活用しましょう。



凡例について

凡 例	
	高速道路・国道・道道
	市 町 界
	行 政 区 界
	指 定 避 難 所
	指 定 福 祉 避 難 所
	そ の 他 の 指 定 避 難 所
	指 定 緊 急 避 難 場 所
	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾 濫 流)
	// (河岸侵食)
	内 水 浸 水 想 定 区 域
	水 位 観 測 所
	雨 量 観 測 所
	C C T V カ メ ラ
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
	地 す べ り

町内会の区域を示しています。

災害の危険性があり避難した方が、災害の危険性がなくなるまで滞在したり、災害により家に戻れなくなった方が、一定期間生活するための施設です。

指定避難所での生活が困難な高齢者や障がい者、乳幼児、妊産婦などの特に配慮を要する方が滞在するための施設です。

災害の状況や規模により避難施設となります。

災害が発生した時、または発生しそうな時に、身の安全を守るために緊急的に非難する施設や場所です。

洪水で川の流れが強まることで家屋が倒壊したり、河岸の崩れや流れによる被害が起こるおそれがある区域です。

大雨時に川の氾濫ではなく、雨水が排水しきれず浸水するおそれのある区域です。

河川の増水・減水状況や地域ごとの雨量情報をそれぞれ同時に収集・伝達する施設です。

川の様子を映す監視カメラです。避難判断の参考になりますが、気象情報や避難情報と合わせて確認してください。

土石流が流れてくる危険性があり、家などに被害をもたらす可能性があります。

がけ崩れが発生する危険性がある傾斜や隣接する土地。多くの被害をもたらす可能性があります。

地すべりを起こす危険性がある箇所、家などに大きな被害をもたらす可能性があります。

各色に囲まれた範囲の皆さんは、その色で示した避難場所に避難してください。

(例：オレンジ色の範囲の皆さんは、オレンジ色で示した避難場所に避難してください。)



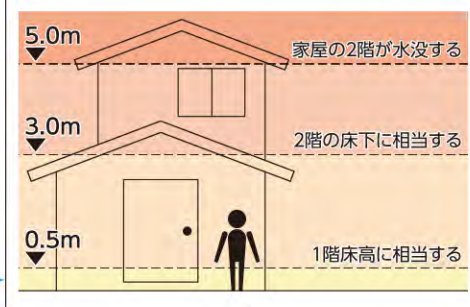
1辺が1kmなので、おおむねの距離が分かります。

河川周辺に4段階で着色された箇所が、堤防が決壊した場合の浸水予想結果に基づいた、浸水範囲とその深さを示しています。

浸水深と浸水の目安

浸水深

	5m～10m
	3m～ 5m
	0.5m～ 3m
	～0.5m



浸水時の高さの目安にしてください。

避難情報

災害のおそれがあるときは、状況に応じて町から避難情報が発令されますので、十分注意して行動しましょう。

災害などで発令される警戒レベル情報

国・自治体では、気象情報のほか、河川氾濫や大雨、土砂災害等の警戒レベルを踏まえて、以下の避難情報等を発令しますので、その際には速やかに行動しましょう。

レベル4 危険警戒報で危険な場所から全員避難!!

「レベル3警戒報」が発令された場合は、鷹栖町からの情報に注意してください。

災害の危険度	警戒レベル	河川氾濫 一級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	住民がとるべき避難行動	避難情報
高	警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別 警戒報	レベル5 大雨特別 警戒報	レベル5 土砂災害 特別警戒報	すでに災害が発生または切迫しています 命を守るための最善の行動をとってください	避難情報 鷹栖町が発令 ※1 緊急安全確保
～<レベル4危険警戒報までに危険な場所から必ず避難!>～						
	警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険 警戒報	レベル4 大雨危険 警戒報	レベル4 土砂災害 危険警戒報	危険な 場所から 全員避難!	避難情報 鷹栖町が発令 避難指示
	警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警戒報	レベル3 大雨警戒報	レベル3 土砂災害 警戒報	危険な 場所から 高齢者等は避難!	避難情報 鷹栖町が発令 ※2 高齢者等避難
	警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害 注意報	避難に備え、ハザードマップなどにより 自らの避難行動を確認	
低	警戒レベル 1	早期注意情報			防災気象情報などの最新情報に注意するなど、 災害への心がまえを高める	

※1: 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令される情報ではありません。

※2: 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

気象庁が発表する情報について

気象庁は、上記の警戒レベル相当情報のほか、以下の気象特別警戒報・警戒報・注意報などの防災気象情報を発表しています。

気象警戒報・注意報の種類

特別警戒報	暴風、暴風雪、大雪、波浪
警戒報	暴風、暴風雪、大雪、波浪
注意報	強風、風雪、大雪、波浪、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪



特別警戒報が発表されたら

- 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- 「特別警戒報」が発表されたら、ただちに命を守る行動をとってください。





雨の降り方、風の強さで危険度チェック

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすくなりますが、台風や豪雨は気象情報に注意しましょう。

雨と風の【危険度】チェック

一時間雨量の目安



【やや強い雨】
(10~20mm)

ザーザーと降り、地面からの跳ね返りで足元がぬれ、一面に水たまりができる。



【強い雨】
(20~30mm)

どしゃ降り、傘をさしてもぬれ、車のワイパーを速くしても見づらい。



【激しい雨】
(30~50mm)

バケツをひっくり返したように降り、道路が川になる。



【非常に強い雨】
(50~80mm)

滝のようにゴーゴーと降り続き、傘は役に立たず、車の運転は危険。



【猛烈な雨】
(80mm以上)

息苦しくなるような圧迫感があり、あたり一面が白っぽく視界が悪くなる。

風と被害の目安



【やや強い風】
(風速10~15m/s)

風に向かって歩けなくなり、樹木全体や電線が揺れ始める。



【強い風】
(風速15~20m/s)

風に向かって歩けず、電線が鳴り、強風による被害が始めるため、高所の作業は危険。



【非常に強い風】
(風速20~30m/s)

何かにつかまらないうちで倒れていられなくなる。飛来物によって負傷するおそれがあり、屋外での行動は極めて危険。細い木の幹が折れたり、看板が落下・飛散することがある。



【猛烈な風】
(風速30m/s以上)

樹木や電柱、街灯が倒れたり、走行中のトラックが横転する。

※風速は10分間の平均風速です。 ※最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍~3倍以上になることがあります。

河川の氾濫に注意

河川氾濫の種類

氾濫型の内水氾濫



- 短時間強雨等により雨水の排水能力が追いつかず、発生する浸水。
- 河川周辺地域とは異なる場所でも発生する。

河川の増水によらない

湛水型の内水氾濫



- 河川の水位が高くなったため、河川周辺の雨水が排水できずに発生。
- 発生地域は堤防の高い河川の周辺に限定される。

河川の増水に起因

外水氾濫



- 河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出す。



風水害に備える

河川に接する低い土地や地盤がゆるく不安定な造成地は、水害による危険性が高い場所ですので注意しましょう。

洪水時の避難場所の確認



- **防災マップ**に示されたあなたの近くの**避難場所**を確認しておきましょう。

避難順路の確認



- 避難場所までの**実際の道順**を確認しましょう。
- **目印**になるものを、おぼえておくとう便利です。

家の内外をチェック

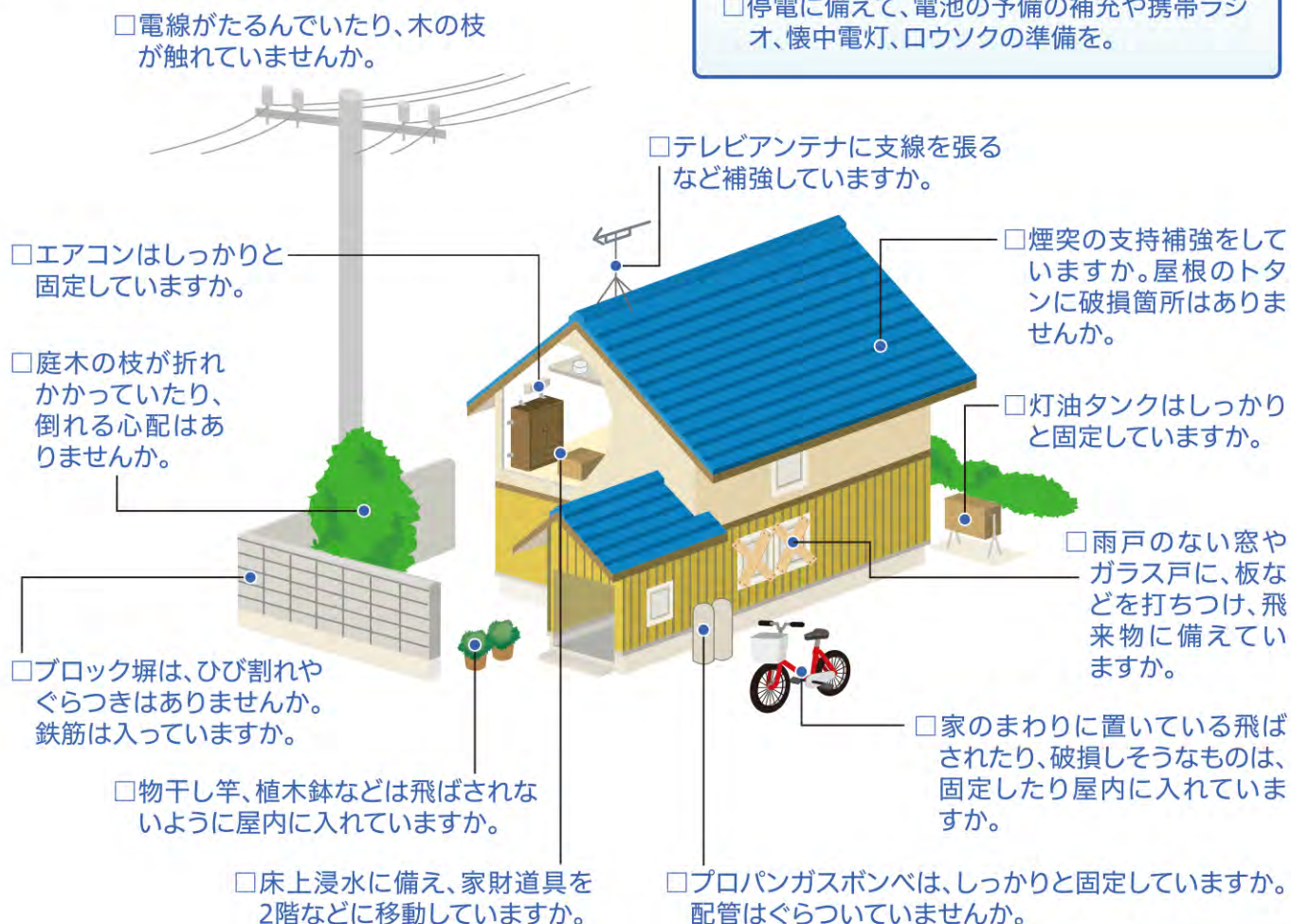


- **わが家の風水害対策チェック**で台風や竜巻の被害を最小限にとどめましょう。

わが家の風水害対策チェック

自宅の安全対策について点検し、対策が出来ていれば☒にチェックを入れましょう。不備な点がある場合は急いで対策を行いましょう。

- ☐ 水の貯めおきや非常食品のストックなどの用意をしましょう。
- ☐ 緊急避難に備えて非常持出品の点検をしましょう。
- ☐ 停電に備えて、電池の予備の補充や携帯ラジオ、懐中電灯、ロウソクの準備を。





風水害が起きたら

洪水による被害の発生が予想されるときは、その状況により避難情報が出されます。この情報はラジオやテレビ、広報車などによって町民のみなさんに伝えられますので、町からの呼びかけに注意しましょう。

① 最新情報を入手



ラジオ・テレビから最新の気象・災害情報を入手し、危険を感じたら避難準備をしましょう。

② 呼びかけに注意



窓を少し開けるなどして、役場、消防署、警察署からの避難の呼びかけに注意しましょう。

③ 避難場所を確認



避難する前に、ガスや電気、火の元、避難場所を確認し、万一途中で家族が離ればなれになったときの集合場所も決めておきましょう。

④ 避難の呼びかけに注意



避難の呼びかけは危険が迫ったときにされますので、すみやかに避難しましょう。浸水の起きる前に避難することが大切です。

⑤ 2人以上で避難



できるだけ1人の避難は避けましょう。また、子どもからは目を離さないようにしましょう。

⑥ 助け合って避難を



子どもや高齢者、病気の人などは避難に時間がかかるので、早めに避難させましょう。また、近所の人の場合も積極的に協力しましょう。

⑦ 安全な避難



浸水があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。また、がけ地などでは、土砂災害のおそれがあるので注意しましょう。

⑧ 避難は徒歩で



車での避難は、緊急車両通行の妨げや交通渋滞を招くほか、浸水により動けなくなるおそれもあります。特別な事情がない限り、徒歩で避難しましょう。

⑨ 避難に遅れたら…



万一、避難に遅れ危険が迫ったときには、近くの丈夫な建物のできるだけ2階以上の高いところに逃げましょう。



**浸水時の
歩行に
注意!!**

浸水した場合、水の流れがなくても歩ける深さの目安は、ひざ下(約30cm)くらいまでです。水の深さが腰まであったり、浅くても水の流れが速い場合は無理をせず、高い場所で救助を待ちましょう。



土砂災害に備える

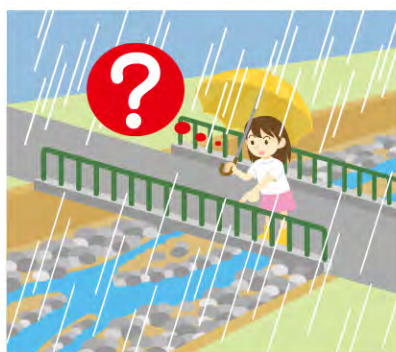
土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

こんな前ぶれ現象に注意!!

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。



山鳴りがする



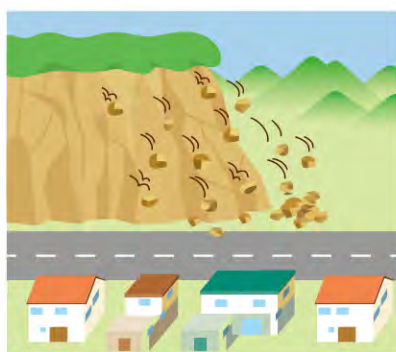
雨が降り続けているのに
川の水位が下がる



地面にひび割れができる



川の流れが濁り流木が混ざり
はじめる



小石がパラパラ落ちてくる



斜面から水がふき出す

いろいろな土砂災害

一般的に土砂災害は、降雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続いたときに発生するとされています。土砂災害の要因となる降雨について、常日頃から注意しましょう。

土石流

山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。



がけ崩れ

雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。



地すべり

雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。



土砂災害が起きたら

逃げ方を覚えましょう



土石流
土石の流れる方向に対して直角に避難！

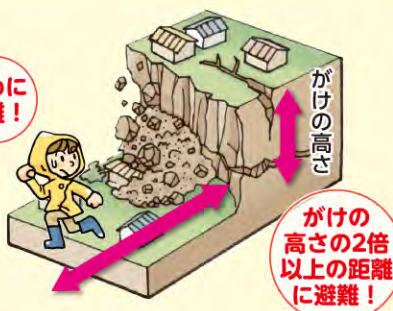
土石流は速度が速いため、流れを背にしていたのでは追いつかれてしまいます。
土石の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



がけ崩れ

早めに避難！

がけ崩れは一瞬で起こるため、早期避難の判断が重要です。緊急時には、**がけの高さの2倍以上の距離に逃げたり**、室内の安全な場所（がけから離れた部屋や2階など）に避難しましょう。



がけの高さの2倍以上の距離に避難！

土砂災害防止法について

土砂災害防止法とは、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を指定し、警戒避難体制の整備（情報収集及び伝達、避難体制など）、ハザードマップによる危険の周知、新規住宅等の立地抑制などのソフト対策を推進するもので、北海道によって土砂災害警戒区域の指定が進められます。

「土砂災害警戒区域」および「土砂災害特別警戒区域」とは

地図面上で、黄色で囲まれた **土砂災害警戒区域** は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。
さらに、赤色で囲まれた **土砂災害特別警戒区域** は、「建築物に被害が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域」です。

イエローゾーン	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
レッドゾーン	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

土砂災害警戒区域にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性があります。注意しましょう。

土砂災害警戒情報

【土砂災害警戒情報】とは？

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時、市町村長が避難勧告等を発表する際の判断や住民の自主避難の参考となるように、北海道と旭川地方気象台が共同で発表する災害情報です。

※北海道の土砂災害警戒情報については、右上のアドレスから参照できます。

北海道土砂災害警戒情報システム <https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>





地震の備え

鷹栖町 地震防災マップ

地震が発生したときに、住んでいる地域がどれくらいゆれやすいか、どれくらい家屋に危険を及ぼすかを色分けして示したものです。ご自宅のある場所を確認して地震に対する備えや住宅の耐震について、家族で話し合ってみましょう。

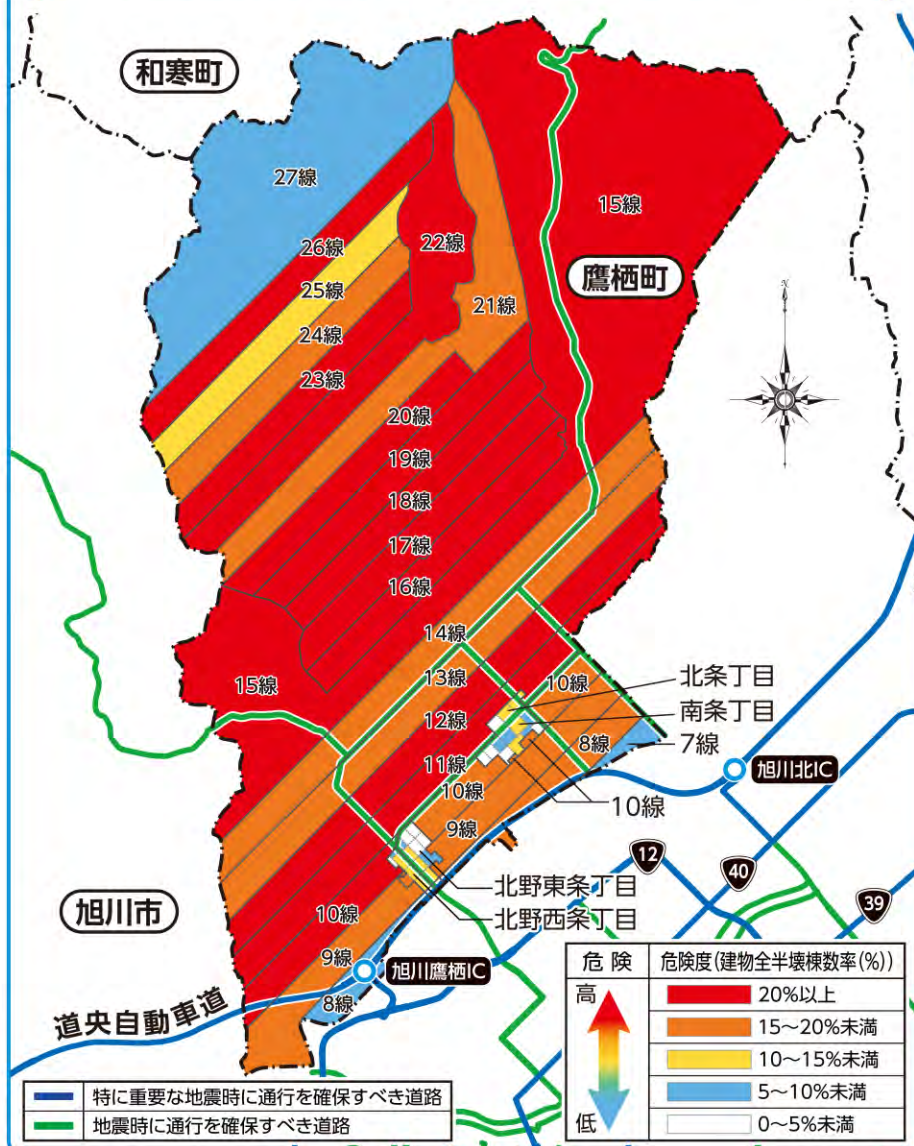
ゆれやすさマップ

地震時のゆれやすさを、字界毎に震度で示したものです。
鷹栖町において、マグニチュード6.9の直下型地震が起きた場合、**鷹栖町全域で震度6弱のゆれ**が予測されます。



地震危険度マップ

地震により発生する建物の全半壊する割合を字界毎に表したものです。
数値が大きくなるほど、建物が受ける被害が大きくなります。



地震の震度(気象庁震度階級)

緊急地震速報(予報)		緊急地震速報(警報)		緊急地震速報(特別警報)		
震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人がゆれに気付く。	ほとんどの人がゆれに驚く。	恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	物につかまないと歩くことが難しい。	立っていることが困難になる。	はわないと動くことができない。	耐震性の低い鉄筋コンクリート造りの建物では倒れるものが増える。

地震に備える

地震はいつ起こるかわかりません。地震について知り、いざという時に備えましょう。

● わが家の耐震診断



家の間取りから、水まわり、ガスの位置、電気のブレーカー、家具の込み具合を把握しましょう。

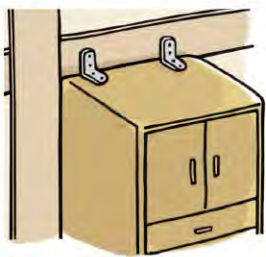
家具の耐震診断は専門家に相談し、補強等を実施しましょう。

● ブロック塀の点検



ひび割れや壊れているところはないか、特に通学路、避難路に面している所はしっかり補強しましょう。

● 家具の転倒防止



寝室、居間、乳幼児のいる部屋にはできるだけ家具は置かない。家具や屋外のガスボンベは、壁などにしっかり固定しましょう。

● 高い所に重たい物を置かない



地震時の落下によるケガの原因になるので、家具の上にテレビなどの重い物を置かない。

地震が起きたら…

パニック状態になった時、とっさの判断は難しいものです。次の事を参考に避難を心がけてください。

① まず、身を守る



机の下などにもぐり、身を守りましょう。

② かならず火の始末



コンロなどの火を消す。
火が出てもし落ち着いて初期消火。

③ 出口を確保



家が傾いてドアが開かなくならないように、すばやく窓や扉を開けましょう。

④ わが家の安全確認



火災、家屋倒壊の危険やガス爆発など、二次災害の兆候はないか確認しましょう。

急いで避難所へ!!

わが家の防災メモを確認しましょう!

避難は徒歩で、持ち物は少なく!!

- ▶ 動きやすい服、ヘルメット、底の厚い靴。
- ▶ 家族への連絡メモを残す。
- ▶ ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切る。
- ▶ 火の元の確認と消火。

危険なら…

安全なら…

⑤ 情報確認

近所の人と声をかけ合って安全を確かめ、ラジオなどから情報を集めましょう。





雷や竜巻に備える

発達した積乱雲により、雷や竜巻、集中豪雨が発生することがあります。屋外で行動する場合は、雷注意報や竜巻注意情報が発表されていないかなど、事前に気象情報を確認するようにしましょう。

雷

▶ 雷鳴が聞こえたらすぐ避難

- 雷鳴が遠くても、雷雲はすぐに近づいてきます。屋外にいる場合は、安全な場所に避難しましょう。

▶ 建物の中や自動車へ避難

- 建物や屋根付きの乗り物（自動車など）へ避難しましょう。
- 雨宿りで木の下に入るのは危険です。

▶ 木や電柱から4m以上離れる

- 側撃雷のおそれがあるので、木や電柱から4m以上はなれてください。
- 近くに避難する場所が無い場合は、姿勢を低くしましょう。

竜巻

▶ 頑丈な建物の中へ避難

- 避難するときは飛ばされた看板などの飛来物に注意しましょう。
- 避難できない場合は、物陰やくぼみに身をふせましょう。
- 車庫・物置・プレハブ（仮設建築物）への避難は危険です。

▶ 屋内でも、窓や壁から離れる

- 家の中心部に近い、窓のない部屋に移動しましょう。
- 窓やカーテンを閉めましょう。
- 頑丈な机の下に入り、身を守りましょう。



火災が発生したら

すぐに大声で知らせる

火災を発見したら、周りの人に大声で知らせましょう。鍋などを叩いて大きな音を立てるのも効果的です。小さな火でも119番通報を。



早く消火する

出火から3分が自力で消火できる限界です。水や消火器のほか、座布団で叩く、布団を被せて密閉するなどして、消火にあたりましょう。



早く逃げる

火が天井に燃え移ったら、消火を諦め速やかに避難。避難するときは、できるだけ姿勢を低く、タオルで口を覆うなど、煙を吸わないようにしましょう。



消火器の正しい使い方

①



安全ピンに指を掛け、上に引き抜きます。

②



ホースの先端を持って、火元に向けます。

③



レバーを強く握ると消火剤が噴射されます。炎や煙ではなく、火元に吹きつけましょう。

注意!



消火完了後も、熱が残っていると再発火の恐れがあります。注意しましょう。

注意!



消火器の設置場所は、日の当たる場所や湿気のあるところを避けましょう。



雪害の備え

❗ 防風雪時は外出を控えることが重要です

やむ得ず車で外出するときには

天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



車を運転しているとき

運転中に暴風雪となり視界が悪くなったときは、そのまま運転を続けるのは大変危険です。

- スーパー、コンビニエンスストア、人家などで天気の回復を待ちましょう。
- 気象情報や道路情報を確認しましょう。



車が立ち往生したとき

車が立ち往生したときは、後続車から追突されないように注意してください。

- 吹きだまりで積雪20cm程度でも発進できなくなる場合があります。
- ハザードランプを点滅、停止表示板を置きます。
- JAFなどのロードサービス、警察・消防、近くの人家に救助を依頼しましょう。

除雪中の事故防止

- 除雪作業は2人以上で行い、携帯電話を携帯しましょう。
- 必ず命綱を使用しましょう。
- はしごの固定を忘れずに。
- 晴天の日は雪が緩むため注意しましょう。
- 除雪機の雪詰まりを直すときは、必ずエンジンを切ってから行いましょう。



家の中にいるとき

停電が発生し、暖房機具が使えないことがありますので、停電時にも使用できる暖房機を用意しておきましょう。

FF式暖房機などの給排気口が吹きだまりでふさがれると一酸化炭素中毒を起こす可能性があります。

- 給排気口がふさがれていないか確認しましょう。
- 出入り口を確保するため、吹きだまりの状況を見て除雪しましょう。



緊急時の
連絡先
※短縮ダイヤル

道路の異常を発見したら
道路緊急ダイヤル **#9910**

車の故障・レッカー移動
JAFロードサービス **#8139**





避難所・避難場所について

指定避難所

災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで避難者を滞在させる、又は災害により自宅が倒壊、焼失等により自宅で生活できない避難者を一時的に滞在させる施設です。

避難対象地区		指定避難所 電話番号(0166)		住所	対象災害種別			
					洪水	土砂	地震	火災
北野地区	1 区 町 内 会	①	北野地区住民センター 87-4772	北野東 3 条 2 丁目 3-20	○	○	○	○
	2 区 町 内 会							
	3 区 町 内 会 (左岸)							
	9 区 町 内 会							
	北 野 東 町 内 会							
	北 野 西 町 内 会							
	シンフォニー町内会							
	メロディー町内会							
	3 区 町 内 会 (右岸)	②	北 野 小 学 校 87-2302	12 線 3 号	○	○	○	○
	4 区 農 事 組 合							
	5 区 町 内 会							
	天 満 町 内 会							
	8 区 町 内 会							
	1 0 区 町 内 会							
	1 1 区 町 内 会							
	共栄町内会(右岸)	③	鷹栖地区住民センター 87-5390	北 1 条 3 丁目 2-5	○	○	○	○
鷹栖地区	1 3 区 町 内 会							
	1 4 区 町 内 会							
	1 5 町 内 会							
	第 1 6 町 内 会							
	1 7 区 町 内 会							
	第 1 8 区 町 内 会							
	瑞 穂 町 内 会							
	鷹 栖 北 町 内 会							
	鷹 栖 南 町 内 会							
	ハーマニー町内会							
	大 成 町 内 会							
	2 1 区 町 内 会							
	有 明 町 内 会							
	第 2 3 区 町 内 会							
北斗地区	共 和 町 内 会	④	北斗地区住民センター 87-2755	14 線 16 号	○	○		○
	3 4 区 町 内 会							
	北 斗 町 内 会							
	3 6 区 町 内 会							
	3 7 町 内 会							
	吹 上 町 内 会							
	知 遠 別 町 内 会							
中央地区	向 日 葵 町 内 会	⑤	中央地区住民センター 87-2877	17 線 12 号	○	○		○
	3 0 区 町 内 会							
	第 2 7 町 内 会							
	北 央 町 内 会							
北成地区	豊 央 町 内 会	⑥	北成地区住民センター 87-2876	22 線 15 号	○	○		○
	北 門 町 内 会							
	成 和 町 内 会							
	北 栄 町 内 会							
	北 維 町 内 会							

指定緊急避難場所

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための避難場所として、国で定める基準に従い、災害の種類ごとに安全性等の一定の基準を満たす施設又は場所をいいます。

避難対象地区	指定緊急避難場所	住 所	対象災害種別				
			洪水	崖崩れ、土石流及び地滑り	地震	大規模な火事	内水氾濫
北 野 地 区	① 北野小学校グラウンド	12線3号	○	○	○	○	○
	② 鷹栖養護学校グラウンド	北野西3条2丁目1-1	○	○	○	○	○
	③ 北野軽スポーツ公園	北野西5条2丁目1		○	○	○	
	④ 北 野 公 園	北野西3条1丁目4	○	○	○	○	○
北野・鷹栖地区	⑤ 鷹栖中学校グラウンド	11線6号		○	○	○	○
鷹 栖 地 区	⑥ 鷹栖小学校グラウンド	北1条1丁目4-1	○	○	○	○	○
	⑦ 鷹栖高等学校グラウンド	南1条1丁目2-1	○	○	○	○	○
	⑧ 鷹栖町民グラウンド	南2条3丁目1	○	○	○	○	○
	⑨ 鷹 栖 町 民 球 場	南2条3丁目2-1	○	○	○	○	○
	⑩ 鷹栖町メモリアルパーク	南2条4丁目	○	○	○	○	○
	⑪ そ よ か ぜ 公 園	北1条2丁目4	○	○	○	○	○
北 斗 地 区	⑫ 北 斗 運 動 広 場	14線16号		○	○	○	○
北 成 地 区	⑬ 旧北成小学校グラウンド	22線15号	○	○	○	○	○

指定福祉避難所

一般の避難所で長期間生活が続けることが難しい「高齢者」や「障がいのある方」などを対象に開設される避難所です。

避難対象地区	指 定 避 難 所	電話番号 (0166)	住 所	対象災害種別			
				洪水	土砂	地震	火災
全 域	⑦ 鷹栖町サンホールはびねす	87-2112	南1条3丁目2-1	○	○	○	○
	⑧ 鷹 栖 養 護 学 校	87-2261	北野西3条2丁目1-1	○	○	○	○
	⑨ 柏 の 里 デ イ セ ン タ ー	87-4573	17線12号	○	○	○	○
	⑩ サポートステーションすばる	74-4840	北野西3条1丁目1-12	○	○	○	○

その他の避難所

※災害の状況や規模により避難施設になります。

避難対象地区	指 定 避 難 所	電話番号 (0166)	住 所	対象災害種別			
				洪水	土砂	地震	火災
鷹 栖 地 区	⑪ 鷹 栖 町 総 合 体 育 館	87-4291	南2条4丁目	○	○	○	○
	⑫ 鷹 栖 小 学 校	87-2219	北1条1丁目4-1	○	○	○	○
北 斗 地 区	⑬ 彰 圓 寺	87-2839	14線15号	○	○		○
	⑭ 法 城 寺	87-2274	12線16号	○	○		○



避難行動判定フロー

災害時に、避難行動を冷静に判断するのはなかなか難しいことです。家族全員で災害時の避難行動を下記のフローチャートを見ながら確認しましょう。事前に自宅の位置がどのような状況になり、どのように避難すればよいか分かります。

避難行動判定フロー

必ず取り組み
ましょう!!

あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップで自分の家がどこにあるか
確認し、印をつけてみましょう。
(自宅の危険度をチェック!)



ハザードマップは浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域
を着色した地図です。
ただし、着色されていないところでも災害が起こる可能性があ
りますので注意しましょう。



家がある場所に色が塗られて
いますか?

(浸水範囲や土砂災害危険箇所などの危険想定エ
リア内に含まれていますか?)

いいえ

災害の危険性は低いですが、色が塗られてる
エリア外でも、周り比べて低い土地や崖の
そばなどにお住まいの方は、鷹栖町からの避
難情報を参考に必要に応じて避難してくださ
い。



はい



災害の危険があるので、原則として※、
安全な地域に避難(立ち退き避難)が必要です。

例外

※浸水の危険があっても
①「家屋倒壊等氾濫想定区域」の**外側**にいる。
②想定浸水深よりも**高いところ**にいる。
③浸水しても水が引くまで我慢できる、**水・
食料などの備えが十分にある**。
以上の全ての条件を満たす場合は自宅に留まり
屋内安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難
に時間がかかりますか?

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる
親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や
知人はいますか?

はい

いいえ

①
レベル3警報
「高齢者等避難」

の発令を目安に(不安な場合
は早めに)安全な場所
にある親戚や知人の家に
避難しましょう。(日頃から
相談しておきましょう。)

②
レベル3警報
「高齢者等避難」

の発令を目安に(不安な場合
は早めに)、鷹栖町が指定す
る避難場所に避難しま
しょう。(事前に避難場所を
確認しておきましょう。)

③
レベル4危険警報
「避難指示」

の発令を目安に(不安な場合
はレベル3で)、安全な場所
にある親戚や知人の家
に避難しましょう。(日頃か
ら相談しておきましょう。)

④
レベル4危険警報
「避難指示」

の発令を目安に(不安な場合
はレベル3で)、鷹栖町が指
定する避難場所に避難し
ましょう。(事前に避難場所を
確認しておきましょう。)

「避難時の心得」を確認し、安全・確実に避難しましょう!



マイ・タイムライン



避難にかかる行動予定を「マイ・タイムライン」と呼んでいます。下の図にあなたの避難のタイムラインを、家族それぞれの避難にかかる時間とあわせて記入してみてください。

・避難情報 ・気象情報 など		わたしと家族の行動	行動例 家族構成 父・母・兄(中学生) 祖父(70代) わたし(小学3年)
レベル 1	早期注意情報		テレビのデータ放送で 情報収集を始める お兄ちゃんが携帯電話を 充電する(30分) 母さんが非常持ち出し袋 を確認する(10分) みんなで避難経路を 再確認する(5分) お母さんが避難先の 叔父さんに電話(5分)
レベル 2	注意報 自主避難など注意の呼びかけ		
	警 報		
レベル 3	高齢者等避難		避難開始(お母さん わたし お兄ちゃん) 避難にかかる時間 (20分) 避難完了
	危険警報		
レベル 4	避難指示		避難開始(お父さん お兄ちゃん) 避難にかかる時間 (10分) 避難完了
「レベル4危険警報」までに危険な場所から全員避難！			
レベル 5	特別警報 緊急安全確保	この時点で危険な場所から避難を完了していない場合は その付近で、取り得る最大限の安全確保を図ること!! 安全を確保できるとは限らないので、レベル4危険警報までに危険な場所 から必ず避難を！	メモ(例) 非常持ち出し袋 (玄関横納戸にあり) おじいちゃんメガネ 忘れずに!!

マップの使い方・見方

避難情報について

各災害について

避難所・避難場所

避難行動について

あなたの家の避難方法

避難先によって、避難する時の方法や、避難にかかる時間は異なります。あらかじめ避難場所に応じた避難方法を確認しておきましょう。

避難場所が () の場合

避難の方法：□自動車 □徒歩 □()
 避難にかかる時間： _____ 分
 避難のタイミング：()

避難場所が () の場合

避難の方法：□自動車 □徒歩 □()
 避難にかかる時間： _____ 分
 避難のタイミング：()



分散避難と感染症対策

「**分散避難**」とは、災害時に、自宅の2階や近隣宅、車内で待機するなど避難所以外へ避難することにより、3密を防止し、感染症による2次災害を防ぐための避難方法です。また、自宅が危険な場合も、避難先は鷹栖町が開設する避難所だけではなく、指定避難所は本来「自宅が被災して帰宅できない場合に、一定期間、避難生活を送るための施設」であるため、指定避難所が過密状態になることを防ぐためにも、これからは、「避難所」への避難以外に、「**親戚・知人宅**」「**宿泊施設**」「**在宅避難**」「**車両避難(車中泊)**」などさまざまな避難先に、**地域の人たちが分散して避難**することが大切です。

□自分の住んでいる場所が「避難の必要がある場所か」確認する。



□「親戚や友人、知人の家へ避難が可能か」確認する。



□「避難所には感染拡大のリスクがある」ことを再認識し、非常持ち出し品・感染防止物品(マスク、消毒液、除菌シート、体温計等)を準備し、安全確実に避難する。



避難所生活の心得

災害時に不特定多数の人が集まる避難所。感染症の対策を含め、お互いの心くばりや思いやりが必要です。お互いに気持ちよく健康に過ごすために、これらのことを心がけましょう。

ルールを守ろう



消灯時間や食料の配給時間、居室スペースの定めなどさまざまな決まりごとを必ず守りましょう。

自分が使用するものを持参



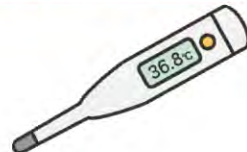
自分が使うもの、食べるものは持参しましょう。物の共用は感染症のリスクを高めることにもなります。

マスク着用・咳エチケット



感染症の予防のため、マスクを着用し、咳エチケットを守りましょう。夏場は定期的にマスクを外して休憩し熱中症に気をつけましょう。

こまめに体調チェック



体調の変化を継続的にチェックしましょう。変化があったら避難所の運営者に知らせましょう。



情報の入手先

防災・気象情報はここから

河川の雨量・水位を確認

国土交通省 川の防災情報

国土交通省 川

<https://www.river.go.jp>



上川地方の気象情報を確認

旭川地方気象台

旭川地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>



土砂災害、浸水害、洪水災害から命を守るための情報
「**キキクル (危険度分布)**」のページ

気象庁 キキクル(危険度分布)

キキクル 気象庁

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>



北海道の防災情報を確認

北海道防災ポータル

北海道防災

<https://www.bousai-hokkaido.jp>



この地図は、オサラッペ川および、石狩川上流が氾濫した場合を想定して作成された『洪水浸水想定区域図(想定最大規模)』(作成:国土交通省北海道開発局)並びに町内の石狩川水系河川の『洪水氾濫危険区域図』(作成:北海道)に基づいて作成しています。

災害用伝言サービス 安否情報などを家族や知人に知らせる方法を家族で確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル

171

大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にするNTTボイスメールサービスです。

「171」にダイヤルし、音声ガイダンスに従い伝言の録音や再生を行います。なお、災害用伝言ダイヤルの提供開始はNTTが決定し、テレビやラジオでお知らせします。



※詳しい内容はNTTのホームページで確認して下さい。 **ホームページ** <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

携帯電話災害用
伝言板サービス

大規模な災害が発生した場合、携帯電話各社のトップに「災害用伝言板」が追加され、自らの安否状態を登録することが可能になり、登録された伝言は、インターネットや携帯電話などから確認することができます。

※使用にあたっては、各携帯電話会社のホームページで確認しておきましょう。



わが家の防災メモ

▶ わが家の避難先

避難場所

家族が離れた時の
集合場所と連絡方法

▶ 家族の連絡先

名 前	生年月日	血液型	連絡先(勤務先・学校など)	電話番号	携帯電話番号
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh (+・-)			
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh (+・-)			
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh (+・-)			
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh (+・-)			
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh (+・-)			

▶ 緊急連絡先 (市外局番0166)

鷹 栖 町 役 場	鷹栖町南1条3丁目5番1号	87-2111	緊急病院案内(緊急医療情報センター)	0120-208699
消 防 部	旭川市7条通10丁目	119	浅井医院	鷹栖町南1条2丁目1番3号 87-2002
鷹栖消防署	鷹栖町南1条3丁目5番2号	87-2042	鷹栖歯科	鷹栖町南1条2丁目1番22号 87-2105
旭川中央警察署	旭川市6条通10丁目2231番地1	25-0110	くりやま歯科クリニック	鷹栖町南1条6丁目1番3号 59-3222
鷹栖駐在所	鷹栖町南1条3丁目1番16号	87-2211	ココカラファイン薬局 鷹栖メロディー店	鷹栖町南1条2丁目1番1号 59-3311
北野駐在所	鷹栖町北野東3条1丁目1番6号	87-2310		
北斗駐在所	鷹栖町13線15号	87-2446		

避難時の服装と非常持出品

万一の際に備えて、家庭では次のようなものを準備し、定期的にチェックしておきましょう。
特に携帯ラジオは停電の際の情報源となります。

▶ 服装



▶ 必需品

☐ 携帯ラジオ・ 予備電池	☐ 衛生用品	☐ 非常食・飲料水
☐ 懐中電灯	☐ タオル・毛布	☐ 衣類・下着類
☐ 救急セット 普段服用の薬・おくすり手帳	☐ 貴重品・身分証 現金・通帳・健康保険証の写し	☐ 使い捨てカイロ

▶ 必要に応じ準備しましょう

☐ ビニール袋・食品用ラップ
☐ ろうそく・マッチ・ライター
☐ 粉ミルク・ほ乳びん・紙おむつ
☐ 使い捨て食器
☐ せっけん、ドライシャンプー
☐ 軍手、くつ
☐ ヘルメット
☐ ロープ
☐ 携帯用ナイフ
☐
☐